

與那原驛舎新聞

てらこや「発掘現場と出土遺物を 見てみよう！」を開催しました

1月13日(土)にてらこやEISHA「発掘現場と出土遺物を見てみよう！」を開催しました。

2014年、資料館の外構工事中に沖縄県鉄道(軽便鉄道)のレールが発見され、発掘調査が行われました。

2023年12月より改めて発掘調査を実施。発掘調査を行っていることや県鉄に関するものが出土していることを多くの人が知ってもらったため、今回のてらこやを開催しました。

講師は発掘調査に携わる與那嶺明恵氏(与那原町教育委員会生涯学習振興課)です。

午前と午後の2回開催し(内容は同一)、町外の方を中心に計20名ほどの参加者がありました。

館内にて発掘調査の概要説明し、犬釘や石炭といった実際の出土遺物を目の前にして



解説していただきました。その後、駅舎裏手へ移動し、実際の発掘現場にてレールや柱穴痕、駅構内の土地造成跡などを見学しながら調査成果を聞くことができました。当日は清々しい天気だったこともあり、与那原の歴史を学べる良い土曜日となりました。

2024 1 月号

【発行所】
軽便 与那原駅舎展示資料館
与那原町字与那原 3148-1
TEL 098-835-8888

【発行人】
株式会社 YUKAZE (指定管理者)

首里城公園友の会来館

1月20日(日)に首里城公園友の会の地域めぐり「軽便与那原線ウォーキングと瓦工場見学」にて約20名の来館がありました。ガイドは当館学芸員で、館内にて沖縄県鉄道や与那原駅の歴史を解説した後、線路跡のウォーキングに出發。途中で島袋瓦工場の見学し、大里駅・宮平駅跡にて駅の概要を解説、そのまま宮平で解散となりました。

新グッズのお知らせ

駅名標缶バッジに新駅3つが加わり、計6種類となります。与那原線から「南風原」、嘉手納線から「北谷」、糸満線から「東風平」の追加です。現在、自治体名となっている地名およびリクエストがあった駅を選びました。新作缶バッジは1月下旬に販売開始します。

駅舎コラム⑧

出土した県鉄の石炭

与那原駅跡では考古学的な発掘調査も行われています。調査ではレールや犬釘など鉄道に関する物が出土していますが、なかでも興味深いのが「石炭」です。沖縄県鉄道は蒸気機関車を所有しており、石炭はその燃料となりました。石炭を燃やした熱で水を温め、その蒸気の力で列車を動かしました。毎日の運行には大量の石炭

が必要となり、当時の那覇駅構内図を見ると駅舎ほどの広さがある「石炭置き場」が記されています。那覇駅では給油ではなく「給炭」が行われ、那覇以外では宜野湾の大山駅にも給炭設備がありました。使用する石炭に関しても「沖縄県鉄道石炭検査手続」が定められ、検査に通った石炭が使用されていたようです。一見するとただの黒い石ですが、与那原と沖縄県鉄道の歴史を伝える貴重な資料となっています。(学芸員K)

与那原線ウォーク

3月中旬に開催予定

12月に開催した与那原線ウォーク。「日程が合えば参加したかった」という声が多かったため、改めて3月中旬に開催いたします。また、今回はAGARIHAMABR EWEERYのイベントと連携し、那覇駅発・与那原駅着とし、クラフトビールを楽しめる企画も検討中です。詳細は公式サイトやSNSで追って告知いたします。

2月号休刊のお知らせ

駅舎新聞2月号は休刊いたします。次回は3月号です。



与那原町立 軽便 与那原駅舎 展示資料館

戦前の沖縄にあった沖縄県鉄道(沖縄県営鉄道/軽便鉄道)。その与那原駅の駅舎を2014年度に復元しました。沖縄県鉄道の歴史や鉄道関係資料を展示する小さな鉄道資料館です。

開館時間 10:00 ▶ 18:00
休館日 火曜日、12/29-1/3
入館料 ¥100 (町外)

【入館料無料】町内在住・通勤通学/小学生以下/「障害者手帳」をお持ちの方とその介助者/まち歩きガイドの一行/学習を目的とした団体の講師

公式サイト、SNS
<https://www.yonabaruekisha.com/>

